

1～2年生が、大杉自然塾で「秋見つけ」をしました！

11月10日(火)に、1・2年生が地域の方々に協力していただきながら矢部地区で「秋見つけ」を行いました。赤や黄色に色づいた葉っぱや茶色になって落葉した大きな葉っぱなどの名前や説明を聞きました。また、どんぐりなどの木の实を探したりしましたが、木の实は、なかなか見つかりませんでした。

1年生は、後でY・HさんやT・Yさんが届けてくださったサンキウの赤い実やクヌギの実、「秋見つけ」の授業で見つけた葉っぱなどを使ってどんぐりのコマや、葉っぱのリース等を作成中です。矢部の豊かな自然を体験し、ふるさと矢部を愛する子どもたちに、また一歩近づいています。



3～6年生のクラブ活動で楽しみました！

11月11日(水)に、3～6年生の子どもたちが、クラブ活動を楽しみました。

アウトドアクラブの子どもたちは、使い終わったトレーやペットボトルなどを材料にして、自分たちが創作した舟を実際に縦鶴川に浮かべてみました。川の流れて浮かんで漂う舟を見て、歓声を上げていました。

カルチャークラブの子どもたちは、秋の木の実や紅葉などの植物の配置を自分で工夫したり接着したりして、とても素敵なリースを作りました。お店で販売できそうなくらい素晴らしいリースを完成させ、笑顔一杯の活動となりました。



矢部小中一貫教育研究発表会を開催しました！

11月20日(金)に、八女市教育委員会研究指定を受けて令和元年度から研究を進めて参りました矢部小中一貫教育の研究発表会を開催しました。コロナ禍の中での開催となり、参加者を絞っての発表会でしたが、八女市内の小中義務教育学校から35名、南筑後教育事務所や八女市教育委員会から18名の方々においていただきました。全学年の授業公開と全児童生徒による校歌紹介を行った後、研究発表を行いました。矢部清流学園の恵まれた環境と子どもたちの授業中の態度や校歌紹介の歌声など、その素晴らしさに感動された方もたくさんおられました。矢部清流学園は、これからも矢部地区の皆様と連携し、地域に誇れる学校として、小中一貫教育を推進していきます。



お米やガーベラをたくさんいただきました！

11月に入って、T・Fさんから15Kg、M・Tさんから30Kg、K・Hさんから60Kgのお米をいただきました。「ゆいのもり」さんからは、子どもたちが稲刈りを体験したお米60Kgをいただきました。矢部のおいしいお米をいただき、給食費にも余裕ができましたので、12月24日(木)の給食には、セレクトデザート(タルトやゼリーなどの4種類のデザートの中から1つ選択)を付けることができました。たくさんのお米をいただきましたので、給食費の心配は無くなりました。矢部地区の皆様、ご協力ありがとうございました。

また、11月24日(火)には、八女市環境衛生協議会(矢部地区)の皆さんからガーベラを全児童生徒にいただきました。子どもたちは、喜んで持ち帰りました。花の存在が各家庭を明るくしてくれていると思います。ありがとうございました。



3・4年生がそば打ち名人になりました！

11月25日(水)に3・4年生の子どもたちが、T・AさんとN・Mさんのご指導を受けて、そばづくりを体験しました。そば粉を水と合わせてこねたり、麺棒で伸ばしたり、そば包丁で切ったりして、おいしい将軍そば(まんどきそば)ができあがりしました。3・4年生のそば打ち名人たちが作ったおそばは、全児童生徒と教職員にも給食時間に提供していただきました。とてもおいしいおそばでした。矢部には、そば打ち名人の卵が毎年誕生しています。

